

みどりのカーテンのつくり方 ゴーヤ・プランター編

1 用意する資材

- プランター（30ℓ以上）・園芸用土・鉢底石（赤玉土・鹿沼土の大粒）・鉢底ネット
カーテン用ネット・緩効性肥料（I B化成など...チッソ・リン酸・カリが8-8-8等）
- ・用土の中に緩効性肥料を混ぜ込みます。（30ℓ以上の培養土で約30g程度）
 - ・よく日のあたる場所にプランターを置いて、支柱とネットを組み立てます。
 - ・タネは、一晩たっぷり水を吸わせます。

2 タネをまきましょう

- ・用土を入れたプランターに、タネを等間隔に深さ1センチほどに埋め込みます。
- ・発芽するまでは乾かないようにこまめに水やりをします。

*** 発芽に適した温度は25度以上です。**

3 水やりを忘れずに

- ・土の表面が乾いていないか朝夕チェックします。
- ・表土が乾いてきたら、水をたっぷりやります（底から水が抜ける程度）。

4 摘心（てきしん）をします

- ・本葉[ギザギザの葉]が4～5枚出たところで摘心します（図を参照）。
- ・やがて本葉の付け根から子ヅルが伸びてきます。その子ヅルからも4～5枚の葉が出たところで、また摘心します。

*** タテ・ヨコに伸びたきれいなカーテンをつくるには、
かならず摘心を行い、ツルの数・葉の数を増やします**



5 追肥

1回目は1番花の開花した頃に行います。収穫最盛期にも施用してください。下の方から葉が黄色くなってきたら肥料切れのサインです。野菜草花用の液肥などを与えてください。

6 収穫

開花日からおよそ15～20日を目安に収穫しましょう。

7 その他

連作障害があるので、3～4年の間は同じ場所に植栽しないようにします。

*** 地植えの場合：**ポットにタネをまき、本葉4～5枚になったら定植します。